



スターとラインとは、奈良県各圏域で、圏域マネージャーと協力して、障害のある人が自分らしく生き生きと、地域で暮らす事ができるようにしていく人達の集まりです。

圏域にある社会資源を有効に活用したり、困っているけど誰にも気づいてもらっていない人達を、見付けてくれる人達やさまざまな団体のネットワークを作り、それぞれ地域で暮らす人達の共通の課題として誰もが、幸せに生まれ育った地域で暮らせるように、実際に地域にある課題に対して取り組みをする、中心になる5人の集まりです。

普段はどんな仕事をしている人達か？知的障害者入所更生施設・児童デイサービス、精神・知的・身体の3障害の相談支援専門員、重心・身体・高齢の居宅介護をされている方々と東和圏域マネージャーです。それぞれ専門性が高く、経験も豊富な方々ですが、毎日の仕事が忙しくて、休みも満足に取れない人達ばかりです。

けれども、アイデアや取り組みたいことが沢山あるので、なんとか自分達と協力して頂ける仲間呼びかけて、東和圏域の福祉環境をよくしたい。それを実現する為に、まず5人で小さなネットワークを作り、地域で活躍されておられる、人達や団体とネットワークをつなぎ、最後には大きなネットワークにして、だれもが暮らしやすい、奈良県にしようと考えています。

「スター」は今いる5人でそれが「ライン」で繋がるという意味と、これから、あらためてスタートをするための「スタートライン」をかけて命名しました。

われわれは情報収集、発信係、みなさんとネットワークを作り 暮らしやすい東和圏域をめざしています。

「よしやったるぜえ〜！」と思われる方、是非協力してください。一緒にネットワークを作っていきましょう。

スターと★ライン

① 小さな
ネットワーク
づくり

② スーパー
バイザー

①ステーション
ブログの開設をし、情報発信、
収集を行う。

②圏域内資源の掘り起こし
フォーマル、インフォーマル
資源を掘り起こし、資源として
の意識付けを行う。

②福祉従事者の余暇活動
ネットワーク
圏域のホームページにて呼び
かけを行う。

資源不足を解決するために
情報共有できる
ネットワークを作りましょう！

③資源マップの作成、配布
誰もが暮しやすいための情報
がわかる資源マップを作成、
全家庭に配布する。

③定期的な集まり
定期的な集まりを持ち、情報
交換、事例検討等を行う。

④地域の問題の掘り起こし
民生委員等地域の人達に啓発
活動を行い、協力を得ながら
問題の掘り起こしを行う。

④研修、相互研修
ケアマネジメント圏域研修の
実施。

・行政・地域・行政・地域・行政・地域・

地域 拡大ネットワーク 行政

・行政・地域・行政・地域・行政・地域・



自立支援協議会

2009年10月
磯城郡・天理市